

<大平地域>

■^{だいちゆうじ}大中寺の七^{ふしぎ}不思議



① 根なしの^{ふじ}藤

本堂左手の小道をやや奥に入ったところにある、歴代^{じゅうしよく}住職の

^{ぼち}墓地に生えている^{いよう}異様な枝ぶりの^{ふじ}藤の^{ろうぼく}老木の事。^{だいちゆうじ}大中寺を^{さいこう}再興



した^{ぜんじ}快庵妙慶禅師が^{ぼうす}人食いの鬼坊主を
^{さいど}済度して、その^{いがい}遺骸をとむらったおり、
墓じるしとして愛用の^{ふじ}藤の^{つえ}杖を突き刺
しておいたのが根づいたものだという。

^{うへだあきなり}上田秋成の^{あおすきん}「青頭巾」は、この伝説をもとに書かれた作品である。